## 健康保険 被保険者 出産育児一時金請求書

	①被保険者証の記号・看		②生年月日	取	得年月日 S·H·		家族の認定年	<b>F月日</b>
<u> </u>		昭和 平成	年月月	日	失年月日 H·	к	S•H•R .	
被	③被保険者 フリガナ (請求者)の		事業所					
保	氏 名		カタ			- I	<u>.</u>	
保険者	④被保険者 (請求者)の 住 所 -		9,00			<b>2</b>	)	
者が記入	⑤家族が分べんしたための 求であるときは、その方(				⑥生年月日	年	月日	生
	⑦ 分べんした年月日	* ************************************	年 月	日	<del>!</del>			
八	⑧分べんした 病院・産院の 名 称			所 在 地	ī			
す	9 出生児の氏名 ※死産・流産・人工妊娠中絶の場合は⑨⑩⑪⑫記載不要	フリガナ		(II) (II) (II) (II) (II) (II) (II) (II)	と出生児の続柄	例)「長男」あるい	ハは「長女」などと言	記入
るとこ	⑪出生児が被保険者の被扶養者であるかどうだ。	w 2 . c	後者でない	 び被保険者のぞ いときはそのE	里由			
ر	③被保険者の資格喪失行 6カ月以内の分べんの場合	後 現在加入の 被	康保険組合名 険証の記号・番号 :保険者氏名	記号	健康保	・ (険組合 ・番号 (表表表)	0:国民健康保	- 険
ろ		電	話番号		( 健康保	) 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 り	0:国民健康保	除
	⑭被扶養者の認定日後カ月以内の分べんの場合	6 以前加入の 電	康保険組合名 険証の記号・番号 話番号	記 号	(	番 号		
		手 月	日 生産または 生死 産の 別	産 ・ 死産 (	カ月	週)出生児の数	対単胎・多胎(	児)
が医 証師		を証明する。	处 座 切 別					
明・す助			年	月 日				
/ると婦	医療施設の名称							
	<b>库師•</b> 助				<u> </u>	(	)	
区	本籍			筆頭者	<b></b>			
市町	出生届出日 4	<b>声</b> 月	日 出生児氏名		出生年月	目目	年 月	F
村 長	上記のとおり相違ないこと	を証明する。	年	月 日		,		
	区市町村長名		·		<b>7</b> 3	(	)	
	本請求に基づく	合付金に関する	<b>そ領を代理人に委任</b>	します。			,	
受		Ē —			年	月	日	
領	 被保険者 住所	<u> </u>						
代	(請求者) 氏名							
理								
人欄	代 理 人 氏 名				── 委任者とf の 関	大理人 係		
支払	銀行コード		支銀 行・農 協	店コード	·	本 店 出張所	 1: 普 通	
金融			信金・信組			支 店	2: 当座	
機関欄	口座番号			口座名義人	7リガナ			
100						年	月 日 ·年月日 <b>、</b>	提出
	険者のマイナンバー記載欄 k険者証の記号番号を記	入とた場合は不	(要です)			文付	年月日 ••	٠.